

平成23年行政事業レビューシート (国土交通省)

<b>事業名</b>	都市・地域整備局水環境対策推進経費		<b>担当部局庁</b>	水管理・国土保全局下水道部		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成19年度～		<b>担当課室</b>	下水道企画課		課長 長田 朋二		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	8 良好な水環境・水辺空間の形成・水と緑のネットワークの形成、適正な汚水処理の確保、下水道資源の循環を推進する				
<b>根拠法令(具体的な条項も記載)</b>	-		<b>関係する計画、通知等</b>	-				
<b>事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	閉鎖性水域における流域単位での最適な汚濁負荷削減方策、特定化学物質に対する対応、リンなどの希少資源の再生利用などに係る調査等を国が主体的に実施し、我が国の下水道における、公共用水域の水質保全、資源・エネルギーの有効活用等の施策を適正化・効率化することを目的とする。さらに、これら我が国が誇る下水道技術、政策をパッケージとして国際展開を推進することを目的とする。							
<b>事業概要(5行程度以内。別添可)</b>	①閉鎖性水域における水質改善対策の進捗状況管理手法、関連部局が連携した汚濁負荷削減最適化手法等を検討する。 ②化学物質排出把握管理促進法に基づく届出化学物質データ等の集計・管理、化学物質管理計画策定状況等に係る調査、化学物質管理計画策定の促進方策の検討を行う。 ③下水汚泥再生材についての長期的な安定性、安全性を評価し、将来的なリン資源としての利用可能性を検討する。 ④海外諸国における下水道に関するニーズを調査し、我が国の政策と技術をパッケージとしたプロジェクトを形成・提案する。							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額(単位:百万円)</b>		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算	52	73	71	85	98	
		補正予算	-	813	-	-		
		繰越し等	-	-	-	-		
		計	52	886	71	85	98	
	執行額		48	885	66			
執行率(%)		92.5%	99.9%	92.2%				
<b>成果目標及び成果実績(アウトカム)</b>	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値(24年度)
	①合流式下水道改善率	成果実績	%		約30	約36	集計中	約63
		達成度	%		約48	約57	-	
	②良好な水環境創出のための高度処理実施率	成果実績	%		約27	約29	集計中	約30
		達成度	%		約90	約97	-	
	③下水道バイオマスリサイクル率	成果実績	%		約23	約24	集計中	約39
		達成度	%		約59	約62	-	
	④汚水処理人口普及率	成果実績	%		約85	約86	集計中	約93
達成度		%		約91	約92	-		
<b>活動指標及び活動実績(アウトプット)</b>	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	①水質改善対策の進捗状況管理手法、汚濁負荷削減最適化手法の検討結果報告書 ②化学物質排出把握管理促進法に基づく届出化学物質データ等の集計結果(法律で定められた必要な集計を毎年実施) ③下水汚泥に含まれるリン資源の利用可能性検討結果報告書 ④下水道海外プロジェクト形成等の活動(H22年度～H25年度を当面の実施計画期間としている。)	活動実績(当初見込み)	%		②100	①55	①100	-
						②100	②100	-
						③60	③100	-
							④16	-
						(①100) (②100) (③100) (④16)	(②100) - (④41)	
<b>単位当たりコスト</b>	①9百万円 (実績額/報告書) ②5百万円 (実績額/集計結果) ③8百万円 (実績額/報告書) ④11百万円 (実績額/活動数)		算出根拠	①実績額 9百万円/報告書1 ②実績額 5百万円/集計結果1 ③実績額 8百万円/報告書1 ④実績額44百万円/活動数4				
平成23・24年度 予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	水環境対策調査費	85	98					
	計	85	98					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共用水域の水質保全、資源・エネルギーの有効活用、海外水ビジネス等を推進する上で、より迅速かつ効果的に成果をあげるため、ライフサイクルコスト、エネルギー温室効果ガス抑制効果等の面で効果の高い最新技術の導入や開発、また国際標準化戦略の推進など総合的な取り組みを検討している。</li> <li>・発注先の選定にあたっては、より一層の透明性及び公平性の確保を図る観点から、一般競争方式も取り入れるほか、企画競争方式においては手続きの中において、評価者による匿名審査方式で書類審査を行い、外部有識者による企画競争有識者委員会に企画案件を諮るなどを行い、発注先を特定し、請負契約を締結することとした。</li> <li>・業務の実施にあたっては、適切な指示を行うなど、国が求める調査内容となっているか、方策とりまとめに向け調査内容に過不足はないかなどを確認を行っている。</li> <li>・調査終了後、完了時の検査を通じて、発注先より提出のある成果物(報告書)の内容が、国の求める調査事項を網羅しているか、国が指示した報告書の整理方法となっているかなどを確認を行っている。</li> </ul>	
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善 ① ④ ⑤		<p>昨年度の行政事業レビューの結果を踏まえ、国の成長戦略や環境政策に関連するテーマへの重点化、競争性の高い発注方式への改善が図られているが、引き続きこうした観点を意識して事業を実施する。</p>	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>海外水ビジネスなど国として実施する必要のあるテーマに重点化し、事業の効率化を図った。</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p></p>			

国土交通省  
66百万円

下水道分野における調査の  
企画・立案、進捗管理・指導

【一般競争入札・企画競争】

A. 民間企業等(6社)  
48百万円

都市の良好な水辺環境の整備・評価手法の検討、  
下水道技術の海外展開を図るために必要な関連  
情報のプラットフォームを構築及び海外JP形成業  
務。

【公募・委託】

B. (独)土木研究所  
8百万円

貴重なリン資源を含有する下水汚泥を利用し  
たレンガ等の再生材について、リン資源備蓄  
の観点から、長期暴露時の物理特性影響を  
調査し、将来的なリン資源としての利用可能  
性を検討。

【再委託】

E. 民間企業等(4社)  
5百万円

・下水汚泥再生材の重金属分析による安全性評価  
・下水汚泥再生材の製造及び流通実態把握及び  
資源としての利用可能性評価

【少額随意契約】

C. 岐阜市  
1百万円

中国における下水汚泥からのリン回収のニーズ調  
査及び考慮すべき技術的課題の抽出を行う。

【少額随意契約】

D. 民間企業(3社)  
9百万円

インド、インドネシア、シンガポール等、各国の衛生  
改善計画の概要と策定状況及び技術的な課題に  
ついての基礎調査を行う。

資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごと  
 に最大の金額が支出され  
 ている者について記載す  
 る。費目と使途の双方で  
 実情が分かるように記載)

A.(株)三菱総合研究所			E.新日本環境調査(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
請負	我が国の優れた下水道技術の海外展開を図るために必要な関連情報の収集と情報プラットフォームの構築により関係機関と情報共有を図る。	15	請負	下水汚泥焼成レンガの重金属等分析業務	2
			請負	作物体の金属類分析業務	1
計		15	計		3
B.					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
委託	貴重なリン資源を含有する下水汚泥を利用したレンガ等の再生材について、リン資源備蓄の観点から、長期暴露時の物理特性影響を調査し、将来的なリン資源としての利用可能性を検討。	8			
計		8	計		0
C.岐阜市					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
請負	中国における下水汚泥からのリン回収のニーズ調査及び考慮すべき技術的課題の抽出を行う。	1			
計		1	計		0
D.三菱総合研究所					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
請負	中国北京市における処理施設の高度化に関する調査業務	1			
請負	下水道技術の国際戦略拠点スキームの基礎調査業務	1			
請負	下水道技術の国際標準化機構の動向調査業務	1			
請負	我が国の下水道海外展開施策に関する海外向けPR資料作成補助	1			
計		4	計		0

## 支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)三菱総合研究所	下水道分野における水ビジネス国際展開支援検討業務	15	随意契約 (企画競争)	100%
2	パンフィックコンサルタンツ(株)	都市の良好な水辺環境の整備・評価手法検討業務	9	随意契約 (企画競争)	100%
3	メタウォーター(株)	サウジアラビアにおける下水道モデルプロジェクト形成・支援業務	7	随意契約 (企画競争)	100%
4	(株)積水化学工業	アセットマネジメントに係る下水道モデルプロジェクト形成・支援業務	7	随意契約 (企画競争)	98%
5	NPO日本水フォーラム	下水道分野の国際ネットワーク形成調査業務	6	随意契約 (企画競争)	100%
6	(株)日水コン	下水道における化学物質排出量の把握と化学物質管理計画策定状況等の調査業務	5	2	76%

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(独)土木研究所	下水汚泥再生材のリソースとしての利用可能性評価に関する調査業務	8	随意契約 (公募)	97%

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	岐阜市	中国における下水汚泥からのリン回収に向けた基礎調査業務	1	随意契約 (少額)	

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)三菱総合研究所	中国北京市における処理施設の高度化に関する調査業務(他3件)	4	随意契約 (少額)	
2	(株)極東技エコンサルタント	インドにおける国際協力方策検討に向けた基礎調査業務(他3件)	4	随意契約 (少額)	
3	メタウォーター(株)	インドネシアにおける下水再生水活用プロジェクト形成基礎調査業務	1	随意契約 (少額)	

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	新日本環境調査(株)	下水汚泥焼成レンガの重金属等分析業務等	3		
2	八千代エンジニア茨城	下水中有用金属に係るデータ整理業務等	2		
2	明伸工機(株)	装置修理	0.2		
3	藤原製作所 つくば	粉碎ミル修理	0.01		